



シンクロトロン光応用研究センターは、佐賀県シンクロトロン光応用研究施設事業を学術的立場から支援・協力するとともに、シンクロトロン光応用研究に関する地域の中核的機能を果たし、かつ学術的な最先端の研究を行う目的で設立されています。シンクロトロン光による世界的な研究の推進、ならびに最先端の技術や手法、装置などの開発研究を通じて、将来を担う人材の教育・育成、未来技術の開発、知的資産の活用、新産業創出・産業高度化等の産官学連携拠点を目指しています。



1. シンクロトロン光を用いた最先端科学技術の開発研究
2. 電子・光子相互作用に関する開発研究
3. 本学の学生に対する教育研究指導
4. シンクロトロン光に関する国内外の研究機関や大学との連携及び協力の推進
5. シンクロトロン光応用に関する佐賀県や九州地域の大学と連携協力の推進

設置機器

ナノスケール表面・界面ビームライン

フェムト秒レーザー

高分解能光電子分光装置